



2024年5月9日

各位

会社名 株式会社ブロードリーフ
代表者名 代表取締役社長 大山 堅司
(コード番号: 3673 東証プライム)
問合せ先 取締役副社長 山中 健一
電話番号 (TEL. 03-5781-3100)

第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年2月9日に公表した2024年12月期第2四半期累計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)について、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年12月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正(2024年1月1日～2024年6月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
前回発表予想(A)	百万円 8,000	百万円 -750	百万円 -750	百万円 -600	円 銭 -6.74 円
今回修正予想(B)	8,150	-500	-500	-400	-4.49 円
増減額(B-A)	+150	+250	+250	+200	-
増減率(%)	+1.9%	-	-	-	-
(参考)前期第2四半期実績 (2023年12月期第2四半期)	7,390	-1,111	-1,102	-826	-9.33 円

2. 修正の理由

当第1四半期累計期間において、主力商材であるクラウドソフトウェア『.cシリーズ』を中心に各種DXソリューション商品の販売を強化した結果、クラウドサービス売上が順調に進捗しました。更に、パッケージソフトウェアの非モビリティ産業向け販売や運用・サポートが好調に推移したため、パッケージシステム売上が期初想定を上回りました。これらに加えて、第2四半期においては、クラウドサービス、パッケージシステムとも期初想定通りに推移する見込みです。以上の理由により、第2四半期(累計)期間の売上収益予想を前回発表から150百万円増の8,150百万円に修正しました。

上記に加え、当第1四半期累計期間でのコストの費消状況を踏まえ、営業利益予想は前回発表から250百万円損益改善となる500百万円の損失、親会社の所有者に帰属する四半期利益予想は200百万円損益改善となる400百万円の損失にそれぞれ修正しました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、2024年2月9日に公表した「2023年12月期決算短信」に記載の数値から変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上